

報道関係者各位

令和2年7月29日
和歌山県有田川町 企画調整課

第2次新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を利用 コロナ対策関連施策を新たに行います 事業費合計 3億2,529万3,000円

和歌山県有田川町では、これまで新型コロナウイルス感染症対策として町独自に応援クーポンの配付（町民1人当たり1万円分の金券配付）や影響を受けた事業者に対して緊急持続化給付金を支給するなどの取り組みを行ってきました。この度、国から交付される新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を利用し、新たな施策を実施します。

■主な実施事業

事業名	内容・対象者	事業費	担当部署
旅行等移動補助金	貸切バスまたはジャンボタクシーを利用して研修や観光等旅行を行った場合、1台当たり借入費用の2分の1（上限10万円）を補助。	1,000万円	企画調整課 担当：細野
有田川町すまい給付金	令和2年1月2日から令和3年3月31日まで新築世帯主（想定172件）へ11万円を助成。	1,892万円	税務課 担当：小澤
有田川町特別出産給付金	令和2年4月28日から令和3年3月31日までの出生児を対象に、母親に対して出産給付金10万円を給付。	2,310万円	やすらぎ福祉課 担当：松本
重度障害者等生活支援金	重度障害者等に対して、1人当たり生活支援金2万円を給付。対象者予定数750名。	1,520万円	やすらぎ福祉課 担当：山添
高齢者インフルエンザ予防接種助成費	インフルエンザによる発熱外来の混雑を避け、コロナ感染者が早急に受診できる環境を整え感染拡大の予防を図る目的で、高齢者のインフルエンザ予防接種自己負担額1人1,300円を助成する。	1,138万4千円	健康推進課 担当：中
中小企業等事業継続推進事業	県事業対象外（事業規模10万円～30万円未満）となる中小企業者等に対して、新たな事業を実施し事業継続を行う者に対し、実施額（30万円未満）の3分の2を助成。	1,000万円	商工観光課 担当：友石

農業者事業継続推進事業	県事業対象外（事業規模 10 万円～30 万円未満）となる農業者に対して、新たな事業を実施し事業継続を行う者に対し、実施額（30 万円未満）の 3 分の 2 を助成。	2,000 万円	産業課 担当：南
GIGA スクール構想 推進事業費	町立小中学校の児童生徒に 1 人 1 台のタブレット端末を整備。予定台数 2,109 台。	1 億 1,177 万 7 千円	こども教育課 担当：中谷

■その他の実施事業

- 施設・設備
 - 災害発生時の避難所における感染症対策費（資機材整備） <事業費：2,519 万円> 【総務課】
 - 三密に対する快適な会議等スペースの構築費 <事業費：335 万 5 千円> 【財務課】
 - 感染症対策物品の保管倉庫整備費 <事業費：1,000 万円> 【財務課】
- 福祉・健康
 - 地域感染症対策のため必需品供給対策費 <事業費：637 万円> 【健康推進課】
 - 体操教室等の自主的活動グループの活動支援対策費 <事業費：363 万円> 【健康推進課】
 - 介護入所施設デジタル面会対応実施支援費 <事業費：210 万円> 【長寿支援課】
- 農林業・商工・観光
 - 過剰木材在庫緊急対策事業 <事業費：2,190 万円> 【林務課】
 - 公共施設 Wi-Fi 化設備導入事業 <事業費：600 万円> 【商工観光課】
 - 援農・農家民泊推進事業 <事業費：350 万円> 【商工観光課・産業課】
- 教育・文化
 - 学校保健特別対策事業 <事業費：1,450 万円> 【こども教育課】
 - 文化財景観保存活用事業 <事業費：98 万 5 千円> 【社会教育課】
 - おうち絵本箱宅配事業 <事業費：365 万円> 【社会教育課】
 - 図書館等における感染症対策 <事業費 98 万 4 千円> 【社会教育課】
- 消防・救急
 - 消防本部における感染症対策 <事業費：35 万 8 千円> 【消防本部】
 - 救急隊員の感染症対策 <事業費：238 万 3 千円> 【消防本部】

<この件に関する報道関係からのお問い合わせ先>

和歌山県有田川町企画調整課（細野、山崎）

☎ 0737 - 52 - 2111（代表）、0737 - 22 - 3293（直通）

yamasaki.k@town.aridagawa.lg.jp

* 住民の方からの問い合わせ先は各事業担当課となります